

岡山大学

医学部 保健学科

OKAYAMA UNIVERSITY MEDICAL SCHOOL
FACULTY OF HEALTH SCIENCES

- 看護学専攻
- 放射線技術科学専攻
- 検査技術科学専攻



OKAYAMA
UNIVERSITY

大学院保健学研究科

OKAYAMA UNIVERSITY
GRADUATE SCHOOL OF HEALTH SCIENCES

- 看護学分野
- 放射線技術科学分野
- 検査技術科学分野

世界への扉を開く



Department of Nursing

Department of Radiological Technology

Department of Medical Laboratory Science





岡山大学病院

岡山大学医学部保健学科棟

Message

ー 研究科長・学科長からのメッセージ ー

研究科長・学科長

廣畑 聡



岡山大学医学部保健学科は看護学専攻・放射線技術科学専攻・検査技術科学専攻の3つの専攻から構成され、岡山大学病院や医学部医学科・歯学部などとともに鹿田キャンパスに位置しています。コロナ感染拡大の状況においても、病院実習などの教育を継続しており、ウィズコロナの時代に対応した学生生活をおくっています。海外交流にも力を注いでおり、将来、世界に羽ばたいていくことのできる課題解決能力を身につけたメディカルスタッフの養成を目指しています。

岡山は「晴れの国」とも呼ばれる温暖な気候で知られています。豊かな自然、素朴な人々とふれあうとともに、学内ではサークル活動などを通じて他学部の学生など、あなた自身の交流の輪を内外に大きく広げることで、メディカルスタッフとして重要な人間性を育むことができます。臨地実習は岡山大学病院を中心に行われ、高度な専門知識や技術とともにチーム医療を実践するための土台を築くことができます。さらに、高齢社会の医療福祉・デジタル化に対応でき、活躍できる人材育成を目指した教育も展開されています。

岡山大学はSDGs (Sustainable Development Goals) を推進しており、大学生活で様々な経験を重ねて、新たなことにチャレンジする精神をもって、自ら目標を設定していくことができるようになってほしいと考えています。未来への可能性や選択肢を広げて一緒に歴史を作っていきましょう。

Admission Policy – 入学者受入方針 –

医学部保健学科では、人間の主体性を尊重し、人々の健康に対して質の高い医療が提供でき、また医療の発展と国際化に貢献できる担い手として、次のような人材を求めています。

- 高い倫理観と豊かな人間性や感性をもつ人
 - 好奇心にとみ、自由な発想と知的探究心の強い人
 - 自らの課題に主体的に取り組み、幅広く学ぶ意欲のある人
 - 他者への共感と洞察力を備え、細やかな心遣いのできる人
- 上記を備え、高い倫理観と人間性豊かな人を望みます。

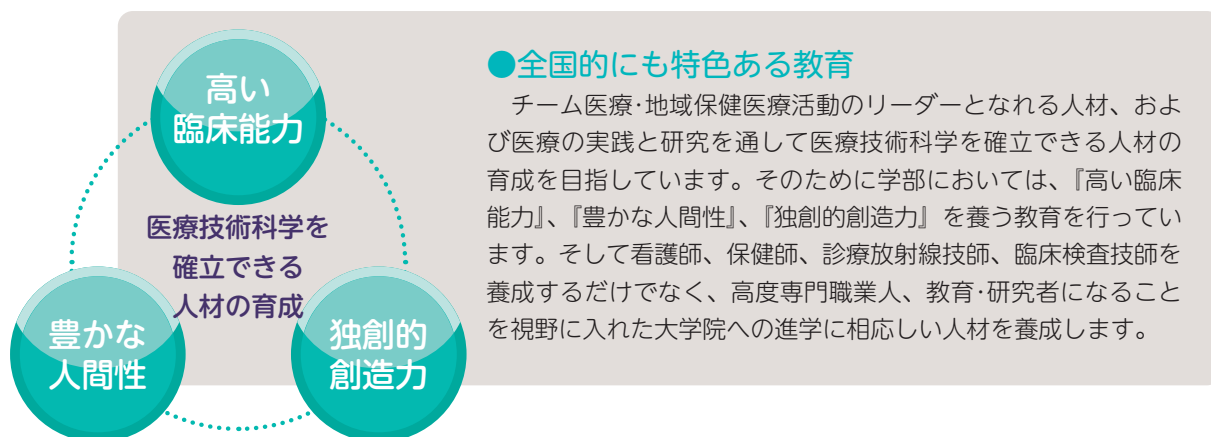
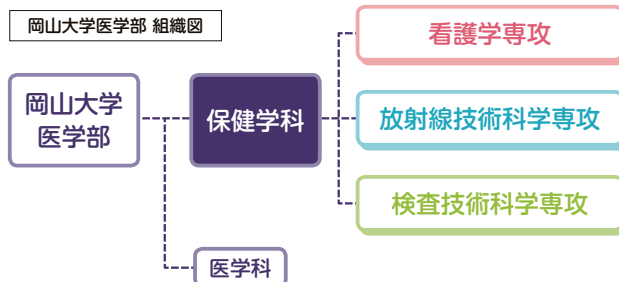
保健学科の特色



伝統と歴史、実績のある医学部保健学科

明治3年岡山藩医学館が設置され、岡山医科大学を経て昭和24年岡山大学医学部となりました。岡山大学に既設の専修学校（医学部附属の看護学校、診療放射線技師学校、臨床検査技師学校）、および各種学校（医学部附属助産婦学校）は、岡山大学医療技術短期大学部を経て、平成10年10月医学部保健学科となりました。

このような伝統と歴史を持つ保健学科は、1学年看護学専攻80名、放射線技術科学専攻40名、検査技術科学専攻40名の学生を受け入れ、同キャンパス内の医学科はもとより、岡山大学病院と、教育研究・臨床実習など綿密に連携しています。



■ 解剖学実習

「百聞は一見にしかず」人体の構造を理解する上で、自分の目と手で、本物の人の臓器の形、色、大きさ、重さを体験させて頂くことは極めて重要です。

本物から学ぶことにより、教科書や他の講義・実習においても、人体の構造の正しいイメージが湧き、内容の深い理解に繋がっていきます。

岡山大学医学部保健学科では、全国でも珍しく、医学科や歯学部との学生と同じように人体解剖実習が行われています（看護学専攻と放射線技術科学専攻は選択科目、検査技術科学専攻は必修科目として行われています）。また、希望者は医学科の学生と一緒に、夏休みや春休みを利用して、自主的に人体解剖実習に参加することも可能です。

貴重な献体のご協力のもと、学生は解剖知識を得る以外にも、良き医療人になるための、実り多い有意義な学びをさせて頂いております。





■ チーム医療演習

連携能力、コミュニケーション能力、課題探求能力を持つメディカルスタッフの育成を目指す授業です。

現代の在宅・地域医療や高度先端医療には多くの医療関係職種が参加するため、チームワークと責任ある判断ができる能力が求められます。保健学科では、学生が専攻の枠を超えて一つのチームを構成して課題に取り組むチーム医療演習をはじめ、チーム医療においてそれぞれの役割を果たすことができる人材を育成する実践教育に力を入れています。

看護学、放射線技術科学、検査技術科学の3専攻の学生8～10名を一つのチームとして、保健医療の分野から問題や課題を見つけ出します。そして、その解決に必要な知識や情報を自主的に集めて整理し、互いに討議しながら解決方法を考え、その成果を発表する科目です。

入学してすぐの、1年次1-2学期に開講される科目なので、この授業を通して他専攻の友人を作ることもこの科目の魅力の一つです。

■ チーム医療演習海外班

「スーパースーパーグローバル大学（SGU）として国際化を促進します」

授業「チーム医療演習」の一環で、“新入生”が海外の医療現場を体験する短期海外研修が2016年からスタートしました。医療のグローバル化に向け、英語によるコミュニケーション能力のレベルアップを目指します。

毎年、海外研修を希望する50人程度の学生が、数班の海外班に分かれ、9月に3泊4日の日程で、台北（台湾）、高雄（台湾）および釜山（韓国）の医科大学や病院での研修や見学、現地のメディカルスタッフ学生との交流を行います。

研修では、現地の病院スタッフの前で英語によるプレゼンテーションを行います。発表テーマと内容、英語は、学生が練り上げたもので、現地のスタッフには毎回好評を得ています。また、現地のメディカルスタッフ学生ともチームを作り、一緒に現地の講義・実習を受けたり、観光や食事にも出かけ交流を深めます。



医学部保健学科

看護学専攻 ————— p.6-7

放射線技術科学専攻 — p.8-9

検査技術科学専攻 — p.10-11

大学院保健学研究科

看護学分野 ————— p.16-17

放射線技術科学分野 — p.18-19

検査技術科学分野 — p.20-21

専攻・分野別紹介



人々の健康を守る 看護学専攻

Department of Nursing

“ひと” “暮らし” “いのち・健康”を支える専門職
学びつづける力を養う

卒業により得られる国家試験受験資格 ……	看護師・保健師	
国家試験合格率（令和4年度） ……	看護師国家試験	100%
	保健師国家試験	100%

岡山大学－看護学専攻の3つのポイント

◎ 大学病院での実習・看護のスペシャリストからの学び

1年次から4年次まで多くの実習が隣接する岡山大学病院で行われます。実習場所への移動の負担が少なく、時間を有効に活用して実習に取り組むことができる点は大きなメリットです。また、岡山大学病院には、認定看護師・専門看護師・特定行為研修を受けた看護のスペシャリストがおり、スペシャリストから講義を受けたり、直接アドバイスを受けることもでき、実践に即した貴重な学びができます。



◎ になりたい自分を描きながら進路を選択

看護学専攻には特色のある講義もありますが、保健師課程コース、大学院には助産学コースといった専門職のコースもあります。また大学院で研究について学び、将来の研究者・教育者を目指すこともできます。地域でくらす人々や患者およびその家族にどのように貢献するのか、将来の自分を思い描きながら進路を考えることができます。



◎ 充実した学習環境

医療教育センターには高機能患者シミュレータがあり、様々な看護の場面を体験することができます。また、鹿田キャンパスの図書館は24時間利用することが可能で、学習しやすい環境が整っています。





人々の健康を支える

放射線技術科学専攻

Department of Radiological Technology



「見えない」モノを
「診る（みる）」「治す」医療人



卒業により得られる国家試験受験資格 …… 診療放射線技師

国家試験合格率（令和4年度） …… 診療放射線技師国家試験 86.5%

◎ 診療放射線技師とは？

診療放射線技師は、エックス線、放射性同位元素、磁気共鳴、超音波等を用いた診断装置を駆使して診断に必要な医療画像を提供し、また、リニアック等の放射線発生装置を用いて、がんの治療を行う最先端の医療を支えています。

◎ 放射線技術科学専攻での学び

先進的医療に対応できる診療放射線技師の養成

1895年にX線が発見されて以来、放射線は医療において不可欠なものとなっています。X線CTやMRIは通常の診療に多用され、陽電子断層撮影装置（PET）はがんの診断能力を向上させ、強度変調放射線治療（IMRT）や粒子線治療はがん治療の成績を飛躍させています。診療放射線技師が従事する医療分野の発展は目覚ましく、放射線技術科学専攻では先進的医療に対応できる教育を行っています。

放射線技術科学専攻の教育課程

1年次ではチーム医療演習を通じて医療人としての基本を学びます。2年次では医学・理学・工学の基礎的科目に加えて臨床的科目を学習し専門性を高めていきます。3年次からは岡山大学病院等での臨床実習も始まり、技術・医療接遇や社会人としての教育が行われます。4年次では卒業研究に取り組み、論文の作成や発表を行います。2月には診療放射線技師国家試験を受験し、卒業と共に診療放射線技師としての一步を踏み出します。



◎ 卒業生の活躍の場は多方面

卒業生は各地の主要な医療機関や医療関連企業などに就職しています。また、研究に興味を持った学生は、さらに岡山大学等の大学院へ進学します。放射線技術科学専攻では、有能で誠実な医療技術者や研究者の育成を行っており、医師等と共同して医療を行いたいと希望する学生や、産業または研究において活躍したいと意欲をもっている学生を求めています。

◎ 学生からのメッセージ

Q. 放射線技術科学専攻はどんなところ？

A. 放射線技術科学専攻では、物理、化学、生物などの基礎学習に加えてX線装置の仕組みを学んだり、解剖により人体の仕組みをより深く学んだりしています。また、もうすぐ始まる臨床実習に向けて、実際に働いている場面を想定したトレーニングなど対人スキルを磨く実践的な講義にも取り組んでいます。講義では難しい内容も多いですが、分からないことは友達と助け合って学習でき、困ったときには親身になってくださる先生方がいます。



放射線技術科学専攻 3年次
加藤 優衣子 さん

この他にも先輩方から皆さんへのメッセージを掲載した**特設ページ**を開設しています。

右の二次元コードまたは下記URLからご覧ください。

特設ページURL https://www.fhs.okayama-u.ac.jp/special_rt/



生命と健康を守る
検査技術科学専攻

Department of Medical Laboratory Science

目の前の、その先の、笑顔のために

卒業により得られる国家試験受験資格 …… 臨床検査技師

国家試験合格率（令和4年度） …… 臨床検査技師国家試験 100%

● 臨床検査技師とはー

医学検査は病気の**予防・発見・診断・治療に欠かせないもの**です。医学検査には人体から採取した血液や尿、組織を分析する検体検査と、心電図や呼吸機能、脳波、超音波などの生理学検査があります。このような医学検査を専門に行い、**人々の健康や治療を支えているのが臨床検査技師**です。

● 取得できる資格

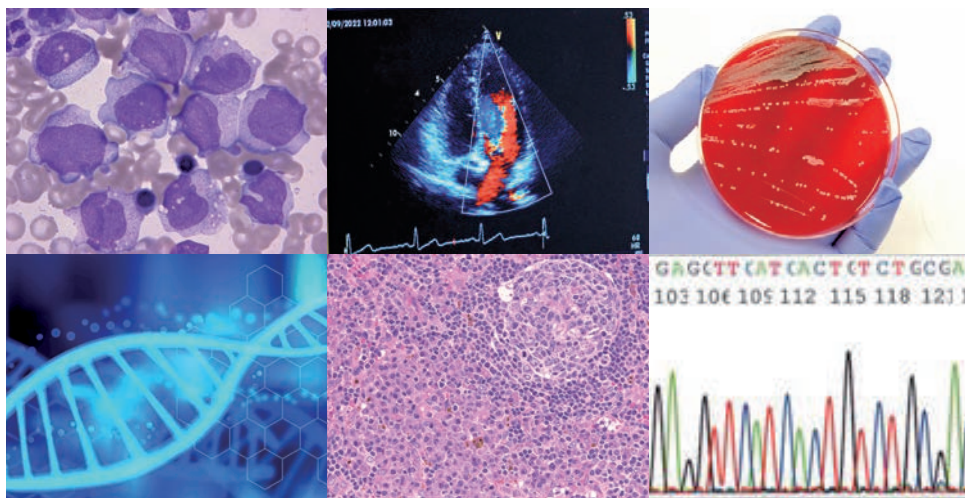
臨床検査技師国家試験の他、希望者は以下の資格試験も受験が可能です。

- ・ 遺伝子分析科学認定士（初級） ・ 中級／上級バイオ技術者
- ・ 第2種ME技術実力検定 ・ 心電図検定

これら資格試験に関しては、別途対策講義等が開講されるものもあります。担当教員の他、実際に資格を取得した大学院生からの助言を求めることもできます。



● 本専攻で学ぶ内容ー多岐にわたる専門知識と技術



近年の生命科学や情報技術の進歩は目覚ましいものがあり、医療検査にはその進歩が即座に導入されるため、自ら知識や情報を得て技術を磨かなければ、医療現場のニーズに応えることができません。そのため、**学生時代からも積極的に学ぶ姿勢、高い勉学意欲を持つことが大切**です。

臨床検査技師の業務は非常に広範囲に及ぶため、**検査技術科学専攻ではそれぞれの領域に関する知識と技術を多彩な講義や実習を通して学びます。**

● 岡山大学病院と連携した高度な教育／研究大学としての岡山大学

検査技術科学専攻では多くの臨床検査に関する**専門知識と技術**に加えて、それらの**理解と応用に必要な基礎医学**を学びます。

また、**地域の中核医療を担う岡山大学病院と連携**し、経験豊富な先輩技師の指導のもとに、最先端の臨床検査に関する知識や技術を習得します。さらに、研究活動を通して自ら課題を発見し解決する能力、情報を発信する能力も養います。

本学では上記のような教育を通して、科学の視点で物事を捉え、**新たな領域を開拓する人材や大学教員・研究者になる人材の育成も目指しています。**そのため、大学院では、多くの教員や大学院生がハイレベルな研究を行っており、卒業研究でそれらを体験することができます。



● 4年間の大まかなスケジュール

1 年次

津島キャンパスで開講される教養科目の履修がほとんど。専門基礎講義も少しだけあり、2年次以降の学びに備えた、基礎知識を学習します。

2 年次

専門基礎講義・実習の開始！1年次の基礎知識を基にした発展的な内容が多くなります。多くの講義は、3年次に向けての素地固め。

3 年次

専門科目が大半を占めます。すべての講義が専門的で、国家試験を見据えた内容が多くなります。一番講義数が多い学年です。

4 年次

病院実習と卒業研究が主な学年です。前半組と後半組に分かれ、それぞれが実習と研究を互いに半年ずつ実施します。

紙面の都合上、お伝えしたい情報をすべて掲載できておりません。本専攻で学ぶことができる各領域の詳しい紹介や、代表的な講義・実習について、P. 13に掲載した卒業生以外からのメッセージは、ホームページに掲載しております。

右記QRコードよりぜひご覧ください。



学生のリアルライフ

Real Life

看護学専攻の先輩



私たちの大学生活は入学当初から新型コロナウイルスの影響を受けてしまい、授業がオンラインになったり、イベントが制限されたり等イメージしていたものとは異なるものになりました。そのため、今後の見通しが立たない状況に対して不安に思うこともありましたが、毎日の講義や同じ夢を持つ仲間・岡山大学病院をはじめとする多様な医療スタッフとの交流を通して自分の看護観が少しずつ明確になり、現在では目標に向かって日々励んでいます。

その中でも3年の3学期から始まる臨床実習では、患者さんと信頼関係を構築するために必要な看護師としての姿勢や態度、各領域の特徴や魅力を学んでいます。患者さん一人一人に合った個別的なケアを選択することや退院後の生活を見通した支援を考えることなど難しいと感じることもたくさんありますが、やりがいを持って取り組んでいます。

また、私は鹿田キャンパスのダンス部に所属しており、医学部・歯学部の学生との交流もあります。優しく面白い人たちがばかりで、私の大学生活は周りの人に彩られていると常々感じています。

先行きが見えない中で、明確な将来像はまだ掴めていないかもしれませんが、岡山大学での新しい出会いはきっと素敵なものになると思います。私たちと一緒に充実した生活を送りませんか？



リアルライフをもっと知りたい方は
ホームページでも紹介しています！

■ 1か月の収支

[収入]

仕送り	25,000円
アルバイト代	50,000円
奨学金	54,000円
合計	129,000円

[支出]

家賃	53,000円
食費	15,000円
生活費	10,000円
交際費	25,000円
合計	9,7000円



➤ 卒業生からのメッセージ – OB・OG voice –

看護学専攻

「理論に基づいた看護実践」「個に寄り添える看護師」

Q. 4年間で得られたものは何ですか？

看護アセスメントやシミュレーションの授業ではグループで一人の患者さんのアセスメントおよび看護の実践をしました。グループで意見を交わすことで様々な視点から患者さんを捉えることができ、コミュニケーション能力も培えたと思います。また、看護理論を活用することで根拠のある、そして患者さんの持てる力に着目したアセスメント能力を得ることができました。

Q. その学びがどう生かされていますか？

実際の患者さんは複雑に問題を抱えており難しいと感じることも多いですが、経験豊富な先輩方のアドバイスを受け、患者さんの状態を根拠を持って考えるようにしています。

Q. これからの夢や目標を教えてください

入職して間もないため目の前の業務をこなすのに精一杯ですが、日々勉強し豊富な知識を持って様々な視点から患者さんをアセスメント・看護しQOLを高められる看護師になりたいです。また初心を忘れず患者さんに寄り添える看護師でありたいです。



鈴木 優花さん

PROFILE
2018年 岡山県立岡山芳泉高校 卒業
2022年 岡山大学 卒業
2022年 岡山大学病院 勤務

放射線技術科学専攻

自分から行動することの大切さ

Q. 保健学科で得られたものは何ですか？

私は大学4年間を通して、積極的に行動する力を得ることができました。特に、高学年時に臨床実習に行った際は、初めての経験に緊張しながらも積極的に患者様とコミュニケーションをとったり、現場の技師の方に質問をしたりしました。自分の行動によって得られた経験はとても大きく、現在の仕事にも活かされていると感じています。

Q. 大学生の間に身につけてほしいことは？

様々な人とコミュニケーションを取ることです。大学には多種多様な人が集まり、そして交流する機会が多くあります。学部や年齢などにこだわらず、交流をすることで様々な価値観や考え方に触れることができますし、コミュニケーション能力を高めることで、チーム医療には欠かせない他職種間とのコミュニケーションに活かされると考えています。

Q. 現在の仕事や将来に向けての取り組みを教えてください

現在は、安全で円滑な検査ができることを第一に日々業務に取り組んでいます。将来的には、研究を行うことと認定資格を取得することを目標としています。どちらも自分の興味のあるモチベーションについてより深く学ぶことが重要となるので、積極的に勉強会に参加したり、研究チームに参加するなどの取り組みを続けています。



池上 愛さん

PROFILE
2018年 私立野田学園高等学校 卒業
2022年 岡山大学 卒業
2022年 岡山大学病院 勤務

検査技術科学専攻

“臨床で生きる専門的な学びと経験”

Q. 4年間で得られたものは何ですか？

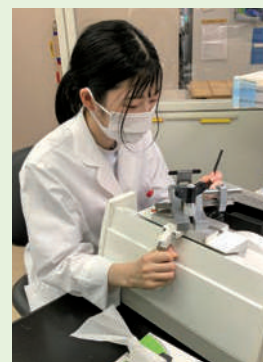
大学4年間では臨床検査に必要な幅広い知識と、それらを紐付けて考える思考力が身につきました。実際の業務でも一つの検査結果に囚われず、様々な検査結果を総合して判断することが必要であり、4年間で学んだことが活かされています。

Q. 大学院で得られたことは何ですか？

大学院2年間では研究の他に、学会のシンポジストや英語論文の執筆、臨床診断のカンファレンスへの参加、資格取得など多くのことを経験することができました。特に私は遺伝子検査に関する研究や勉強を行っていましたが、病院で働く現在でもその経験と資格を活かした仕事を任されることがあり、責任感とともにやりがいを感じています。

Q. これからの目標を教えてください

患者さん第一で日当直や日常業務を行えるよう、手技向上や資格取得に努めたいです。特に遺伝子検査の分野では日進月歩で研究が進んでおり、業務に活かせるよう知識を常にアップデートしながら患者さんの助けになる臨床検査技師を目指しています。



江草 侑厘安さん

PROFILE
2016年 岡山県立倉敷青陵高等学校 卒業
2020年 岡山大学 卒業
2022年 岡山大学大学院保健学研究科 修了
2022年 姫路赤十字病院検査技術部 勤務

卒業後の進路



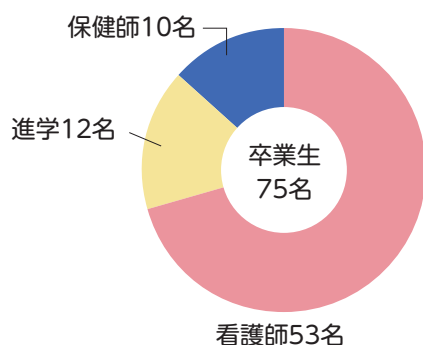
卒業生の多くは、病院などの医療機関に就職しますが、近年では医療関連企業や行政機関に就職する人も増えています。また、大学院に進学し知識・技術の向上や資格取得、あるいは大学教員・研究者を目指す卒業生もいます。

看護学専攻の進路

●主な進学先（令和元年～令和3年度）

岡山大学大学院保健学研究科
岡山大学教育学部養護教諭特別学科
大阪大学大学院医学系研究科助産師課程
神戸大学大学院保健学研究科
県立広島大学助産学専攻科
島根県立大学別科助産学専攻

●進学・就職状況（令和3年度実績）



●主な就職先（令和元年～令和3年度）

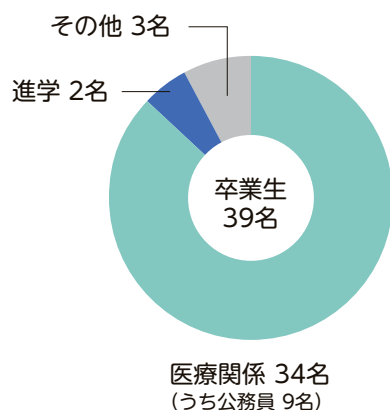
地域	就職先
岡山県	岡山大学病院・岡山市立総合医療センター・南岡山医療センター・岡山済生会総合病院・心臓病センター榊原病院・岡山県精神科医療センター・倉敷中央病院・しげい病院・津山中央病院・淳風会・岡山県・岡山市 他
中国・四国	広島市立病院機構・公立学校共済組合中国中央病院・マツダ株式会社マツダ病院・広島県・福山市・山口大学医学附属病院・山口市・下関市・高松赤十字病院・観音寺市・徳島赤十字病院・松山赤十字病院・愛媛県・大洲市・高知県 他
近畿	京都大学医学部附属病院・大阪大学医学部附属病院・大阪医科大学附属病院・国立循環器病研究センター・箕面市立病院・大阪市・神戸大学医学部附属病院・兵庫医科大学病院・兵庫県立こども病院・神戸市立医療センター・加古川中央市民病院・姫路赤十字病院・甲南医療センター・神戸赤十字病院・兵庫県 他
九州	九州大学病院・北九州市・由布市役所・宮崎市・那覇市立病院 他

放射線技術科学専攻の進路

●主な進学先（令和元年度～令和3年度）

岡山大学大学院保健学研究科
岡山大学大学院ヘルスシステム統合科学研究科

●進学・就職状況（令和3年度実績）



●主な就職先（令和元年度～令和3年度）

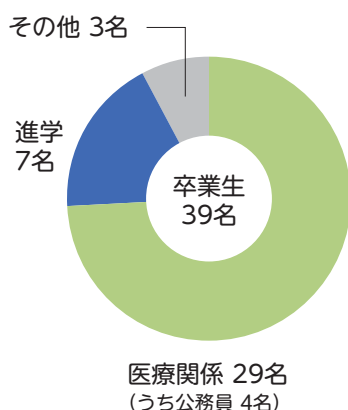
地域	就職先
岡山県	岡山大学病院・岡山赤十字病院・岡山済生会総合病院・倉敷中央病院・津山中央病院・岡山労災病院・倉敷成人病センター・しげい病院・岡山旭東病院・岡山中央病院・水島第一病院・水島中央病院・赤磐医師会病院 他
中国・四国	広島県職・広島市立病院機構・脳神経センター大田記念病院・JA尾道総合病院・福島生協病院・鳥取赤十字病院・鳥取県立中央病院・島根大学医学部附属病院・益田赤十字病院・松江市立病院・四国こどもとおとなの医療センター・済生会松山病院・済生会今治病院・愛媛県職・JA愛媛厚生連・中国中央病院・近森病院 他
近畿	大阪府済生会中津病院・大阪赤十字病院・北野病院・関西医科大学附属病院・姫路赤十字病院・兵庫県職・兵庫県立リハビリテーション中央病院・加古川中央市民病院・市立伊丹病院・兵庫医科大学病院・赤穂市民病院・関西ろうさい病院・市立福知山市民病院・大津赤十字病院・滋賀県職・和歌山県立医科大学附属病院 他
九州	新古賀病院・聖マリア病院 他

検査技術科学専攻の進路

●主な進学先（令和元年～令和3年度）

岡山大学大学院保健学研究科
岡山大学大学院医歯薬学総合研究科
岡山大学大学院環境生命科学研究科
大阪大学大学院医学系研究科

●進学・就職状況（令和3年度実績）



●主な就職先（令和元年～令和3年度）

地域	就 職 先
岡山	岡山赤十字病院・岡山済生会病院・心臓病センター榊原病院・岡山博愛会病院・岡山旭東病院・倉敷成人病センター・岡山西大寺病院・三宅医院・倉敷中央病院・しげい病院・玉野医療センター・岡山淳風会健康管理センター 他
中国・四国	広島市立病院機構・公立みつぎ総合病院・谷口ハートクリニック・中国中央病院・日本鋼管福山病院・JA広島総合病院・広島共立病院・鳥取県病院局・香川県職員・高松市職員・高松赤十字病院・愛媛県職員・愛媛大学医学部附属病院・松山赤十字病院・徳島鳴門病院・徳島赤十字病院 他
近畿	大阪府立病院機構・大阪労災病院・大阪市民病院機構・関西ろうさい病院・兵庫県職員・神戸市民病院機構・姫路市医師会・姫路聖マリア病院・加古川市民病院機構・加古川中央病院・松下記念病院・兵庫医科大学附属病院・大山記念病院・滋賀医科大学附属病院・奈良平成記念病院 他
関東	上坂橋病院・株式会社EP総合・亀田総合病院・LSIメディエンス 他
中部	静岡赤十字病院・富山大学附属病院
九州	北九州市立病院機構・福岡輝栄会病院・福岡徳洲会病院

大学院進学

詳細はP.16～

岡山大学はSDGs（Sustainable Development Goals）を推進しており、様々な課題に対応し解決していく能力を身につけた医療人材の養成を目指しています。時代の変化に柔軟に対応し、社会のニーズにこたえる指導的な人材「知のプロフェッショナル」を育てていきます。

岡山大学大学院保健学研究科では、ニーズに応じた魅力ある学位プログラムを設置しており、国際的に活躍できる研究者、医療や保健を支える高度な能力を持つ職業人を養成します。

保健学研究科で取得可能な学位や資格は、以下のとおりです。

	博士前期課程	博士後期課程		受験可能な資格
看護学分野	修士（看護学）	博士（看護学）	看護学分野	助産師（専門コースを履修した場合に限る）
			放射線技術科学分野	医学物理士
	修士（保健学）	博士（保健学）	検査技術科学分野	超音波検査士（専門コースを履修した場合に限る）
放射線技術科学分野	修士（保健学）	博士（保健学）		遺伝子分析科学認定士
検査技術科学分野	修士（保健学）	博士（保健学）		バイオインフォマティクス技術者
				上級バイオ技術者
				細胞検査士

※修士（看護学）の学位取得を希望する場合は、看護学専門科目のうちから22単位以上を履修すること。

※博士（看護学）の学位取得を希望する場合は、看護学専門科目のうちから10単位以上を修得すること。

看護学分野

Graduate School of Nursing

—科学的な視点で看護を探究し、質の高い
看護ケアの提供や看護システムを構築できる研究者、
高度な実践能力を有した人材の育成を目指す—

大学院で高める力

博士前期課程 2年制（看護学研究コース、助産学コース）

研究の基礎能力を持ち、看護の課題を探究できる
エキスパートへ

博士後期課程 3年制（看護学高度研究コース）

自立した研究能力を持ち、新たな知の発見・価値の
創造ができる研究者・教育者・リーダーへ

実践力

専門力

探究力

コミュニケーション力

教養力

大学院生に聞く！



博士前期課程
(看護学研究コース)

>>>臨床経験のみでは解決できない問題を解決したい

●コースの魅力・特徴

新人教育に関する研究に取り組んでいます。他のゼミとの合同抄読会等の交流を通し、学びを深めています。働きながらではありますが、充実した日々を送ることができています。

●何を学んでいますか

ディスカッションを通し、活発な意見交換を行うことで主体的な学びができてます。ゼミでは文献検討、研究手法について学習し、日々成長していることを実感しています。

●これからの夢や目標

臨床の経験のみでは解決できない問題を解決する方法を身に付けることは、質の高い看護を提供することに繋がると信じています。大学院での学びを還元し、看護の魅力を発信していきたいと考えています。

>>>対象者に寄り添い続ける助産師になりたい

●コースの魅力・特徴

助産資格を取得するための学習だけでなく、研究として女性とその家族のより良い支援を深く考えることができます。また、臨床で働く方と交流する講義もあります。私は臨床経験がありませんが、ともにグループワークを行い、学べることに魅力を感じています。

●何を学んでいますか

妊娠期、分娩期、産褥期にわたる女性や児、その家族について、診断、アセスメント、保健指導等について学んでいます。また、研究においては、女性とその家族に対して生涯にわたる支援を考えるために、現在の国内外の課題を捉え、助産師としてどのように支援していくべきか、日々学んでいます。

●これからの夢や目標

臨地実習での学びや研究を通して自分の目指す助産師のあり方について、考えを深めたいと思っています。安全な出産になるよう支えるだけでなく、女性とその家族にとってより良い出産となるように妊娠期から産後まで、対象者に寄り添い続ける助産師になりたいと考えています。



博士前期課程
(助産学コース)



博士後期課程

>>>多様な視点を持ち、看護の発展に寄与したい

●コースの特色・魅力

前期課程の研究を突き詰めるため、博士後期課程に進学しました。他職種とディスカッションする講義を通して知見が広がり、研究者として成長できる環境だと感じています。

●何を学んでいますか

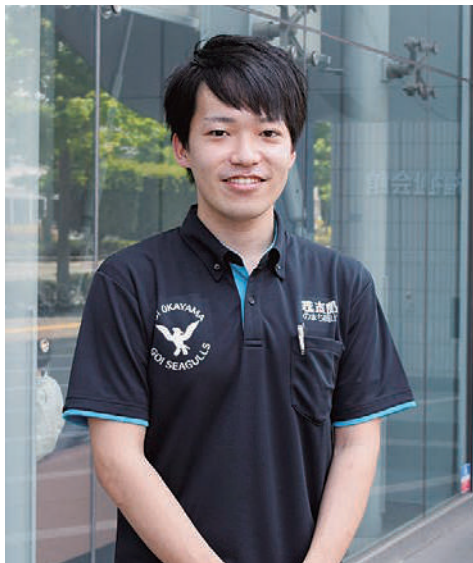
多職種連携を目的としたチーム医療や医療安全、国際保健や看護理論など選択できる講義は多岐に渡ります。研究テーマを深めることで、より視野を広げて考えられるようになったと感じます。

●これからの夢や目標

私は手術室看護師として勤務しながら研究を続けています。手術を受ける方の安全性の向上や質の高い看護が受けられるよう、研究で得た知見を活かし、周術期看護の発展に寄与していきたいと考えています。

活躍する OB・OG に聞く！

>>>大学院で身につけた力を、地域保健事業に活かす



大元 寿馬さん

2019年 岡山大学卒業 保健師課程修了
2021年 岡山大学大学院保健学研究科
博士前期課程修了
2021年 岡山市保健所 感染症対策課勤務

●大学院に進学したきっかけを教えてください。

高校生の頃から大学院進学を目標にしていました。保健師養成課程が大学院化している大学もあり、将来就職した時の同期に負けない学びを積んでおきたいと考えたことも進学を後押ししています。また、学部の卒業研究ゼミにおいて、指導教員の先生が背中を押してくださったことが最終的に大学院への進学を決断した理由になります。

●大学院での学び・研究をどのように活かしていますか？

大学院では研究手法および統計学など、論文抄読や執筆を行う上で必要な知識を重点的に学びました。また、TA（ティーチングアシスタント）や研究発表の場を通して他者に伝える力についても養うことができました。

現在、私は岡山市保健所で感染症対策の業務を行っています。管轄内における感染症関連の統計業務、感染症対策上の最新の知見を収集すること、国の動向を把握すること、これらの概要を住民の皆様説明をする場面などで、大学院で身につけた力を実際に活かすことができています。

●これからの目標について教えてください

岡山市保健所は保健師業務のうち、母子保健をはじめ、感染症、精神保健、難病など様々な機能を有しています。学生時代を過ごした岡上でより良い学びをしたいと思い、入庁しました。現在取り組んでいる感染症対策の知識を深めつつ、今後は他領域の知識や経験を積んだ保健師になれるよう頑張りたいと思っています。

>>>新たな知見を発信し、人々が望む生活を送るための力になりたい

●大学院に進学したきっかけを教えてください。

私が大学院に進学したきっかけは、学部生時代に取り組んだ卒業研究です。その中で、「誰も知らないこと」、「新しいこと」を明らかにすることに面白さとやりがいを感じ、より研究を学びたいと思い進学を決意しました。

●大学院での学び・研究をどのように活かしていますか？

現在、私は大学教員として勤務しています。大学教員は、教育・研究・社会貢献といった様々な役割を担っており、それらの役割を果たす上で大学院での学びは私の大きな力となっています。

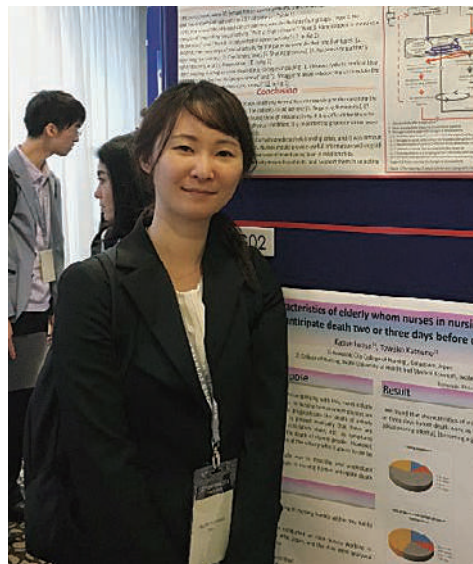
特に大学院では、指導教員や院生とのディスカッションや研究プロセスなどを学ぶと同時に、自らの研究が単なる興味ではなく、看護学の視点に立ち「研究の意義」を明確にすることが非常に重要であると学びました。

その学びは、今も私の研究者としての軸となっており、新たな理論や看護実践を国内外に示し、臨床・教育現場はもちろん社会に貢献できるよう努めています。

●これからの目標について教えてください

看護は世界共通の学問です。そのため、私の今後の目標は、大学院での学びを糧に、国内外問わず新たな知見を発信できる研究に取り組むことです。これからの看護学の発展、そして看護を受ける多くの人々が自らの望む生活を送れるよう微力ながら努力を続けていきたいと思っています。

ぜひ、みなさんも岡山大学でさらなる高みを目指してみませんか？



吉川 あゆみさん

2013年 岡山大学大学院保健学研究科
博士前期課程修了
2017年 岡山大学大学院保健学研究科
博士後期課程修了
2021年 奈良県立医科大学医学部看護学科 助教

この他にも先輩方から皆さんへのメッセージを掲載した**特設ページ**を開設しています。

右の二次元コードまたは下記URLからご覧ください。

特設ページURL https://www.fhs.okayama-u.ac.jp/special_nursing/



放射線技術科学分野

Graduate School of Radiological Technology

放射線の
エキスパートを目指す

リーダーシップを発揮できる人材の育成

放射線技術科学分野では、高度専門職としての知識と技術を修得し、それを総合的に応用できる能力や各個人が独創的な発想のもとで真理を探究する能力を身に付け、保健医療の世界やチーム医療の中でリーダーシップを発揮できる医療技術者、研究者、教育者の育成を目指しています。博士前期課程には高度実践研究コース、博士後期課程には先端研究コースを設置しています。また、特別履修コースとして博士前期課程にがん放射線科学コース（医学物理士コース）を設置しています。本コースは社会人入学を含めて多くの学生が履修し、医学物理士を取得しています。さらに令和3年度から中性子医療コースを開設しています。

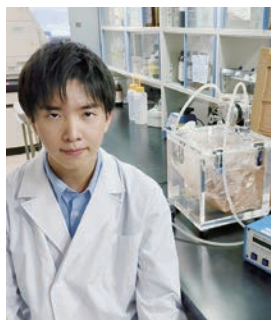
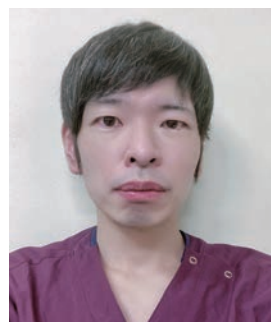


高度実践研究コース（博士前期課程 田中 歩 さん）

放射線技術科学分野の高度実践研究コースでは2つの領域に分かれ、その中で所属している領域の専門科目を受講します。共通・コア科目では看護や検査分野の学生と一緒に講義を受けることも多く、幅広く知識を身に着けることができます。また私はTA（ティーチング・アシスタント）として、学部生の講義補助も行っています。2年次からは論文を執筆し、課程修了を目指します。生活スタイルとしては、午前中に研究を行い、午後から講義やTAに参加することが多いです。また学外で活動することもあり、常に新鮮な気持ちで日々を過ごしています。大学院生は研究と講義の両立でずっと忙しいと思われがちですが、しっかりとリフレッシュできる時間も作れると思います。

がん放射線科学コース（博士前期課程 北川 征児 さん）

放射線技術科学分野の中でも、特にがん治療に特化したコースです。放射線治療だけでなく、薬物治療や緩和療法など、がんへの様々なアプローチについて学習します。また、他職種と連携した「チーム医療演習」のような実習的科目もあります。さらに令和3年度からは、「中性子医療コース」も併せて履修できるようになりました。この科目ではホウ素中性子補足療法（BNCT）という最新の放射線治療について学習します。また、座学だけでなく、関西BNCT共同医療センターでの施設見学も行われました。卒業後には医学物理士等の受験資格が得られますので、特に放射線治療について専門的に学びたいと考えている人に適したコースだと思います。



先端研究コース（博士後期課程 直江 翔太 さん）

放射線技術科学分野の先端研究コースでは、大きく2つの領域に分かれ、所属する領域の専門科目を受講します。また、専門科目に加え、多職種連携（インタープロフェッショナルワーク）に関する講義があります。この講義では、看護・検査分野の教員・学生とともに、多職種から成るチームで共通目標を達成するために必要なスキルや考え方を学ぶことが出来ます。後期課程では、前期課程よりも必修科目数が少なく、より研究に専念することができます。さらに、年度始めには指導教員と一緒に研究指導計画書を作成するなど、十分な打ち合わせをしながら、後期課程修了を目指します。

大学院生に聞く！



博士前期課程

技師の知識を活かしながら 医療貢献がしたいと思っています

●大学院に進んだきっかけ

学部で学ぶ中、診療放射線技師が扱う医療技術は日進月歩していると感じ、専門性をもって先端的な技術についてさらに知識を深めたいと思うようになりました。元々研究活動にも興味があったことから、研究活動を通してこれが実現できると考え大学院への進学を決めました。

●大学院での目標

私は大学院において、研究活動を行うこと、診療放射線技師としての臨床経験を多施設で積むことを目標としました。実際、学部時から引き続き核医学の分野で研究活動を行い、学会発表や投稿論文の作成等が経験できています。臨床経験については、近隣の医療機関にてアルバイトとして診療放射線技師業務に携わらせて頂いています。多様な医療機関の臨床現場を経験でき、

実際に装置に触れ検査に関わることから学びや気付きを得ることもたいへん多いと感じています。



●将来の目標

大学院にて研究活動を行う中で、装置における撮像や画像処理時の条件選択が多様であることを体感しました。また診療放射線技師としての臨床経験から、施設毎のニーズを満たした装置を使用することで業務が円滑になると感じています。

これらより、診療放射線技師としての知識を活かしながら医療機器を通じた医療貢献がしたいと思っています。

●大学院に進んだきっかけ

近年、医療機器の高度化に伴い、それに携わる診療放射線技師にもより専門性を求められています。大学の先生、臨床実習でお世話になった技師の先輩方のアドバイスもあり、私も専門性を持った技師になるために大学院に進学することを決めました。

●大学院でのライフスタイル

私は臨床の現場で診療放射線技師としての経験を積みながら、自身の研究分野のMRIの学習を進めていくということが目標でした。

平日は岡山赤十字病院でMRI撮像の業務にスタッフとして配置させていただき、経験・技術向上に努める事ができました。そして日勤業務後や休日は施設での実験や研究室でデータの解析を行うという忙しいながらもとても充実した日々を送りました。

また研究に関してはこの施設の博

士の方にお世話になり、MRIにおける脳賦活領域とその脳神経描出法の研究を行いました。そして在学中に海外の学会で研究発表をできた事は私にとってかけがえのない経験になりました。

●現在のライフスタイル

私は就職してからは主に放射線治療業務を担当になりました。大学院での研究分野とは異なりますが、専門性を深めていくという事を大学院で経験できたので、スムーズに放射線治療にのめり込む事ができたと思っています。また大学院で医学物理士コースを受講していたこともあり、医学物理士の認定試験に合格することができました。また放射線治療計画装置に取り込むMRI画像のシーケンスの影響の研究を行うなど、私の学んだ事が融合して深まっていくことにやりがいを感じながら日々を過ごしています。



活躍する
OB・OG

学んだ事が深まって
やりがいを感じています。

博士前期課程修了
岡山赤十字病院 中央放射線部 勤務

この他にも先輩方から皆さんへのメッセージを掲載した**特設ページ**を開設しています。

右の二次元コードまたは下記URLからご覧ください。

特設ページURL https://www.fhs.okayama-u.ac.jp/special_rt/



検査技術科学分野

Graduate School of Medical Laboratory Science

きみの“なぜ？”から
世界が変わる かもしれない。

世界と勝負できる“サイエンティスト”を養成する

臨床検査は、科学技術の進歩が速やかに反映され、職務が多様化されやすい領域です。検査技術科学分野では、医学や臨床検査に関係する領域についてさらに深く学び、幅広い知識と高度な技術を修得し、それを応用・実践することのできる人材、すなわち“サイエンティスト”を育成します。そのために本分野では、魅力ある3つの学位プログラムを設置し、専門的な知識・技術の修得ができる環境を整えています。

大学院生に聞く！ —リアルな大学院生活—



●臨床検査科学・高度実践研究コース／臨床検査科学・先端研究コース

本間 宏基さん（博士前期課程・研究分野：生理学）

【コースの特色と魅力】

動物実験から遺伝子解析といった多分野にわたる幅広い研究知識、および実験手技を習得できることが本コースの最大の特徴です。研究において多くの選択肢を持つことで、新たな気づきを生み出せることは非常に魅力を感じます。臨床検査技師だけでなく、研究職や開発職など、就職の幅を広げることができます。また、本コースには様々な目標を持った学生が所属するため、各個人の目標に向けた活動に取り組みやすい環境が整えられている点も非常に魅力的だと思います。

●ゲノム医療サイエンティスト育成コース／ゲノム医療・医科学コース

前濱 かなさん（博士前期課程・研究分野：病理学）

【コースの特色と魅力】

本コースでは、がんゲノム医療で必要とされる核酸やタンパク質等の取り扱いに関する知識・解析技術を身に付けることができます。また、それらを活かした活発な研究活動も可能であり、勉強や研究ともに充実した日々が送れます。臨床検査技師の資格に加え、遺伝子関連の資格取得にもチャレンジでき、自分自身に多くの付加価値を付けられることも魅力の1つです。



●超音波検査士育成コース

中山 日菜子さん（博士前期課程・研究分野：生理学）

【コースの特色と魅力】

研究活動と並行して連携病院での研修や学内実習を行うことができる点が、本コースの最大の特徴です。臨床現場で必要となる技術や知識を早期から習得できるため、大学院に在学しながらも臨床検査技師としてのスキルアップを図ることができる点が魅力だと感じています。

また、近年は臨床研究にも着手しており、本コースで得た技術や知識を研究にも応用することが可能である点も魅力的だと思います。

活躍する OB・OG に聞く！ ―大学院での学び・経験―



西村 拓人さん

2013年 兵庫県立姫路飾西高等学校 卒業
2016年 川崎医療短期大学臨床検査科 卒業
2018年 岡山大学医学部保健学科 卒業
2020年 岡山大学大学院保健学研究科 修了
2020年 第一三共株式会社 勤務

“大学院での経験は人生の糧になります”

●大学院に進学した理由は何ですか？また、どのような大学院生活でしたか？

——私が大学院へ進学した理由は「**研究に興味があったから**」です。自分に研究が向いているかどうかは勘定に入れませんでした。その結果、学もなく手先も不器用だった私は、右も左も分からず、挙句、高価な実験試薬を何度も無駄にするなど研究室に多大な迷惑をかけました。しかし、先生や先輩方はそんな私を決して見捨てることなく、優しく穏やかに向き合い続けてくださり、無事に学会発表や論文執筆もやり遂げることが出来ました。

●大学院での経験は、社会に出てどのように活かされていますか？

——現在は営業職として働いていますが、大学院で培った能力や経験は決して無駄にはなりません。例えば、**研究活動を通して課題・目的を明確にし、物事を順序立てて思考する能力が自然に身につきます**が、このような論理的思考力は社会人として必須でありながら一朝一夕で身に着けることは出来ません。

●大学院進学を悩んでいる学生に一言

——大学院進学に、確固たる目標や崇高な理念は必要ないと思います。研究に興味がある。就職活動に役立ちそう。なんとなくカッコよさそう。**どんな理由であれ本気で取り組めばきっと人生の糧になる**と思いますし、**それに応えてくれる環境が岡山大学大学院にはある**と思います。この文章を読んでくださった皆様が、岡山大学大学院への進学に少しでも前向きになっていただければ大変嬉しく思います。

“自分自身と向き合い、可能性を広げてみませんか？”

●現在は、どのような職種で働かれていますか？

——私は現在、医療機器メーカーで、生化学・免疫検査装置に関する業務に取り組んでいます。病院や検査センター等で働かれている臨床検査技師の皆様と関わりながら、新たな気づきや学びを得ることができる毎日とはとても充実しています。このように**自らが望む進路選択を実現できたのは、岡山大学での大学院生活があったから**だと考えています。

●大学院に進学した理由は何ですか？

——私は当初、病院で働くことを目指して日々の勉強に取り組んでいました。しかし、学部生時代に研究室へ所属した事がきっかけで改めて自分の進路について考え、向き合うようになりました。それは私が所属した研究室のメンバーの影響によるものです。彼らは多種多様なバックグラウンドを持っており、企業への就職を目指す先輩、大学の教員や研究者になることを考えている仲間、それぞれが自分と向き合い、日々の研究に取り組んでいました。そこで私も**将来の選択肢を増やし、可能性を広げるために大学院への進学を決意し**、研究に取り組みました。

●大学院での経験は、社会に出てどのように活かされていますか？

——大学院生活で得られたものは、大きく分けて2つあると感じています。1つ目は、**物事に主体的に取り組む姿勢**です。自らの研究テーマに対して好奇心を持ち、文献や学会での情報収集を怠らず、積極的に研究に取り組むことの重要性を周囲から学び、自らも努力したことで主体性を身につけられました。2つ目は**論理的思考力と多角的視点**です。仮説を立て、検証し、その結果をもとに考察し、次の実験の計画を立てるというプロセスを常に繰り返すことによって、物事を論理的に解釈し、多角的な視点から捉えることができるようになりました。

これらのスキルは、社会に出た現在でもさまざまな場面で活かされています。

●大学院進学を悩んでいる学生に一言

——これほど有意義な大学院生活を送ることができたのは、先生方や研究室のメンバーなど周囲の手厚いサポートがあったこと、また、最新設備や機器など研究環境が整っていたことのおかげです。皆さんもぜひ**素晴らしい環境である、岡山大学大学院で自分自身の可能性を広げてみませんか？**

立木 美穂さん

2014年 長崎県立佐世保北高等学校普通科 卒業
2017年 川崎医療短期大学臨床検査科 卒業
2019年 岡山大学医学部保健学科 卒業
2021年 岡山大学大学院保健学研究科 修了
2021年 シーメンスヘルスケア
・ダイアグノスティクス株式会社 勤務



この他にも先輩方から皆さんへのメッセージを掲載した**特設ページ**を開設しています。

右の二次元コードまたは下記URLからご覧ください。

特設ページURL https://www.fhs.okayama-u.ac.jp/special_mls/



多種多様な学びの門を広く開いています



学部入試

保健学科では、2024年度入学者選抜から総合型選抜入試を取り入れます。この選抜では、特に“好奇心にとみ、自由な発想と知的探究心の強い人”“自らの課題に主体的に取り組み幅広く学ぶ意欲のある人”を求めています。一般選抜のほかに、多様な入試方法で入学した学生は、目的意識を持ち、自分自身の可能性を広げているのが特徴です。総合型選抜の導入で、さらにチャレンジ精神をもつ学生が増えることを期待しています。

総合型選抜（大学入学共通テストを課すもの）



	看護学専攻	放射線技術科学専攻	検査技術科学専攻
募集人員	22人	11人	10人
選抜方法	共通テストの成績 小論文（模擬授業による） 面接および書類審査	共通テストの成績 小論文（模擬授業による） 面接および書類審査	共通テストの成績 総合問題 面接および書類審査

※大学入学共通テストの利用科目は次のページの2024年度入学者選抜方法の変更についてのPDFファイルをご覧ください。<https://www.okayama-u.ac.jp/tp/admission/yokoku.html>

※小論文（模擬授業による）、総合問題については、学生募集要項の公表前に保健学科のHPでお知らせをしています。オープンキャンパスでも説明を行います。<https://www.fhs.okayama-u.ac.jp/>

国際バカロレア（IB）選抜

保健学科では、2015年度からIB選抜で学生が入学しています。IB教育課程での履修科目とその成績を指定していますが、入試の方法は書類審査と面接になります。

2021年度にはIB推進室が設置され、専任教員がIB生の学業やキャンパスライフを支援しています。
<https://www.okayama-u.ac.jp/tp/prospective/ib.html>
保健学科のNEWS LETTERはこれから⇒<https://www.okayama-u.ac.jp/tp/prospective/ibnewsletter.html>

IB生は、様々なグローバル化の活動の場で、中心的存在として活躍しています。

保健学科ではチーム医療演習やタイの海外研修など、様々なグローバル化活動が行われており、世界の医療の現状や問題などを自分の目で見ることで、人種の壁を超えた看護を行える医療者になれると考え、受験しました。実際に、今まで以上に多岐に渡った国際的な経験を積むことができています。

タイの海外研修では、分娩助産のシミュレーションを体験し、現地の総合病院、市民病院、介護施設を見学することで宗教や文化の違いを肌で感じ、日本とは異なる医療課題を感じることができました。

また「岡大医英会」では実践的な英語力、「グローバル人材育成コース」では英語でのプレゼン力、「留学生とのシェアハウス」では異文化交流を通して国際感覚を身につけ、さらに自己の成長に繋がっています。

英語力と国際感覚



（看護学専攻 3年生）

国際
バカロレア
選抜で入学した
学生の声

※卒業生は岡山大学病院で看護師として活躍しています。

社会人入学選抜

社会人入試は、「もう一度大学で学び直したい」といった、大学入学への意欲を持った社会人のために用意された制度です。出願資格は、3年以上の職歴（家事に従事した期間や大学時代のアルバイトを含む）を有する人です。保健学科では、社会人としての定義にあたる“職歴”に家事だけでなくアルバイトも含めて、学びの門戸を開いています。

Q：どのような経緯で岡山大学を受験したのですか？

高校生の時、内戦中のスリランカを訪れ受けた衝撃から「豊かさとは何か」と疑問を抱き、人の尊厳が守られる社会づくりに貢献したいと考えようになりました。その後、大阪市の子育て支援センターで生きづらさを抱える子どもや家族と関わる中で、思いを受け止める難しさや、自分の無力さを痛感し、看護学を学ぶことに決めました。国際的な視点で看護学を学びたいと考え、グローバル化を推進する岡山大学を選びました。



社会人
入学選抜で
入学した
学生の声

（看護学専攻 4年生）

Q：実際に学んでみてどうですか？

これまで世界中の国や地域を訪れ、その土地の文化や自然、人々や価値観の多性に触れてきた経験全てが、今の学びに生きていていると感じます。一方、看護学を学べば学ぶほど、これまでどれほど自分が「人」について知ったつもりでいたか、いかに自分が小さな存在であるかを思い知らされます。そのたび、看護学の奥深さや面白さを感じ、進学と言う選択をしてよかったと思います。

Q：受験のために準備したことがあれば教えてください。

「なぜ岡山大学で看護学を学びたいのか」を何度も自身に問い、まず明確な目標と計画を立てました。毎朝新聞を読み、幅広く社会を見て様々な問題に目を向けていたことは、小論文や面接試験で役立ったと思います。医療に関する記事は、切り抜いてスクラップし、試験前に見返していました。昔から新書が好きで読んでいたことも、知識を深めたり、自分の意見を膨らませる力に繋がっていたと思います。

■ 学生定員

看護学専攻 80人
放射線技術科学専攻 40人
検査技術科学専攻 40人

■ 入試日程

	発表時期	入学試験予定
国際バカロレア選抜学生募集要項	6月 中旬	12月 月上旬
総合型選抜・社会人選抜学生募集要項 私費外国人留学生選抜学生募集要項	7月 下旬	総 ・ 社：12月 月上旬 私費外国人： 2月 月下旬
一般選抜学生募集要項：前期日程	11月 月上旬	2月 月下旬

■ 募集要項等の請求方法

※入学者選抜要項は7月上旬に公開します。

学生募集要項の冊子は配布しませんので、上記の発表時期以降、次のホームページからダウンロードしてください。
<https://www.okayama-u.ac.jp/tp/admission/bosyuyoko.html>

大学院入試

博士前期課程も博士後期課程も働きながら学ぶことが可能です。「研究結果を実践に役立てたい」「研究力を身につけたい」「実践を科学的な視点で検証したい」、様々なマインドをもった方を保健学研究科では求めています。

■ 保健学研究科 募集人員

	看護学分野	放射線技術科学分野	検査技術科学分野
博士前期課程	14人	6人	6人
博士後期課程	計 10人		

■ 募集要項発表時期は6月中旬、入学試験は8月下旬を予定しています。

※学生募集要項の冊子は配布しませんので、上記の発表時期以降、次のホームページからダウンロードしてください。
<http://www.fhs.okayama-u.ac.jp/>

●保健学研究科のHPに大学院入試に関するQ&Aを掲載しています。https://www.fhs.okayama-u.ac.jp/exam_grad/#QA

鹿田キャンパス案内



鹿田キャンパスまでの経路

- バスをご利用の場合
 - 【JR 岡山駅後楽園口(東口)バスターミナル】
 - ▶2番乗り場から
 - [52]系統「大東」行き ⇒「大学病院入口」で下車
 - ▶3番乗り場から
 - [22]系統「(市役所経由)岡山ろうさい病院」行き ⇒「大学病院入口」で下車
 - [62]系統「南ふれあいセンター」行き ⇒「大学病院入口」で下車
 - ▶4番乗り場から
 - [2H]系統「大学病院」行き ⇒「大学病院」で下車
 - [12]系統「岡南営業所」行き ⇒「大学病院入口」で下車
- 岡山市内循環バスをご利用の場合
 - ▶岡山駅前(高島屋入口)から
 - 医大左線⇒「大学病院入口」で下車
- 路面電車をご利用の場合
 - JR 岡山駅周辺から、路面電車「清輝橋」行き ⇒「清輝橋」で下車 ⇒ 西へ徒歩約5～10分
- タクシーをご利用の場合
 - JR 岡山駅後楽園口(東口)タクシー乗り場から、タクシーで約5～10分



UD FONT

このパンフレットは、ひとにやさしいメディア・ユニバーサルデザインを考慮して制作されています。見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。



学 章

岡山大学 医学部 保健学科・大学院保健学研究科

〒700-8558 岡山市北区鹿田町二丁目5-1

お問合せ窓口：岡山大学大学院医歯薬学総合研究科等学務課教務グループ 保健学科・保健学研究科担当

Tel. 086-235-7984

E-mail ishiyaku-g-hoken@adm.okayama-u.ac.jp

編 集：岡山大学大学院医歯薬学総合研究科等学務課教務グループ 保健学科・保健学研究科担当

<http://www.fhs.okayama-u.ac.jp/>

岡山大学医学部保健学科

検索

